

2023 SUPER FORMULA LIGHTS Round 13・14・15



Rd. 13・14・15 Information

開催サーキット 岡山国際サーキット (岡山県美作市)

日時 9月9日(土) 9月10日(日)

天候 晴れ 晴れ時々曇り

来場者数 発表なし

2023年の全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権のRound13・14・15が、岡山国際サーキットで開催された。ポイントランキング首位で今大会を迎えた平良響は予選でミスをするも、決勝で挽回し3レース全てで入賞。首位の座を守った。野中誠太はRound13で3位表彰台を獲得。古谷悠河は予選からRound13・14の6位が最上位となった。エンツォ・トゥルーリはRound14でクラッシュを喫したものの、Round15で挽回し5位を獲得した。

PONOS Racing TOM'S 320 TGR-DC

35 DRIVER
野中 誠太



Rd.13 Rd.14 Rd.15

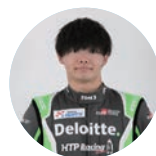
予選 3位 4位 3位 ▶▶ Driver Rank
決勝 3位 5位 一位 6位

	Rd.13	Rd.14	Rd.15
予選タイム	P3/1'24.165	P4/1'23.746	グリッドは第13戦の決勝レース結果
ベストタイム	P3/1'25.761	P5/1'25.583	-



Deloitte HTP TOM'S 320

36 DRIVER
古谷 悠河



Rd.13 Rd.14 Rd.15

予選 7位 6位 6位 ▶▶ Driver Rank
決勝 6位 6位 7位 8位

	Rd.13	Rd.14	Rd.15
予選タイム	P7/1'25.520	P6/1'24.318	グリッドは第13戦の決勝レース結果
ベストタイム	P6/1'26.255	P6/1'25.578	P7/1'26.318



モビリティ中京 TOM'S 320 TGR-DC

1 DRIVER
平良 響



Rd.13 Rd.14 Rd.15

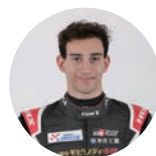
予選 11位 5位 5位 ▶▶ Driver Rank
決勝 5位 4位 4位 1位

	Rd.13	Rd.14	Rd.15
予選タイム	P11/1'36.980	P5/1'24.046	グリッドは第13戦の決勝レース結果
ベストタイム	P5/1'26.144	P4/1'24.531 (Fastest Lap)	P4/1'25.924



モビリティ中京 TOM'S 320

37 DRIVER
エンツォ・トゥルーリ



Rd.13 Rd.14 Rd.15

予選 6位 7位 7位 ▶▶ Driver Rank
決勝 7位 一位 5位 5位

	Rd.13	Rd.14	Rd.15
予選タイム	P6/1'24.685	P7/1'24.820	グリッドは第13戦の決勝レース結果
ベストタイム	P7/1'26.295	-	P5/1'25.950



2023 SUPER FORMULA LIGHTS Round 13・14・15

予選

天候：晴れ／気温：28℃／路面温度：43℃

野中がRound13で3番グリッドを獲得。 平良、古谷、トゥルーリは満足なアタックができません。

7月の富士大会から約2ヶ月のインターバルを挟んで開催された今大会は、水曜日から走行セッションが設けられた。今シーズンは練習走行で雨に見舞われることが多かったが、今回は3日間とも晴天に恵まれ、各ドライバーともしっかりと走り込んで土曜日の予選セッションに臨んだ。

土曜日の10時30分から行われた予選1回目では、野中が好アタックを披露。1分24秒165で3番グリッドを獲得した。その一方で現在ランキング首位につける平良は、1コーナーでコースオフを喫し、走路外走行により該当ラップタイムが削除されたため、最後尾からの追い上げを目指す。平良の後方を走行していた古谷も影響を受ける形となり、7番手と不本意な結果に。今回は岡山国際サーキット初経験となるトゥルーリは6番手となった。

予選2回目も野中が好調な走りを見せて1分23秒746を記録。トップと0.097秒差の4番手につけた。平良は1回目のミスを取り返すべくコースを攻めるも1分24秒を切ることができず5番手。古谷が6番手、トゥルーリが7番手に続く結果となった。

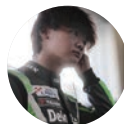


ドライバー 野中 誠太

35

練習走行の内容を見ると、決勝でのペースは調子が良さそうです。

金曜日と風向きが変わったことに対するアジャストが足りない感じでしたが、水曜日から走り込んだ経験を活かすことができた予選でした。ドライビングとしてはQ2ではしっかりとまとめることができましたが、Q1の方がもう少しタイムを上げられる要素があったのかと思います。



ドライバー 古谷 悠河

36

苦しいレースが続いていますが、決勝ではポイントを狙いたいです。

予選1回目は前を走るマシンに1周にわたって引っかけ、満足にアタックが出来ませんでした。その影響でQ2に向けたバランスがどうなるかを判断しづらい状況で、いくつか調整して予選2回目に臨みましたが、上手くいきませんでした。

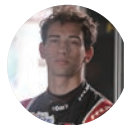


ドライバー 平良 響

1

決勝はチャンスをものにして、精一杯追いつけていきたいです。

金曜日までは風向きが変わっていて微調整が必要な予選でした。1回目のアタック時に1コーナーで飛び出していました。次の周でやり直そうとしたら時間が足りず、ちゃんとタイムが出せないまま終わりました。予選2回目に向けてクルマのアジャストができず、ここでもタイムを縮められませんでした。



ドライバー エンツォ・トゥルーリ

37

コンディションが変わって、上手く走れなかったです。

今回は3日間走り込むことができたけど、予選日になって風向きが変わってコンディションが大きく変わりました。良いタイムを出そうと試行錯誤しましたが、上手くいきませんでした。追い抜きが難しいコースで挽回するのは簡単ではないと思いますが、ベストを尽くします。



チーム監督 山田 淳

全体的に上手くいかない予選でした。

今週は野中選手の調子が良いです。ここ最近の彼からすると良いポジションなので、3レース全てで表彰台に乗れればと思っています。平良選手に関しては1コーナーでのミスが引き金となり、リズムを崩してしまいました。チャンピオン争いを考えると1ポイントでも多く獲りたいです。

2023 SUPER FORMULA LIGHTS Round 13・14・15

決勝

Rd.13 天候:晴れ/気温:32℃/路面温度:43℃

Rd.14 天候:晴れ/気温:25℃/路面温度:31℃

Rd.15 天候:曇り/気温:31℃/路面温度:43℃

Round 13で野中が3位表彰台を獲得。 平良はランキング首位を維持し最終大会へ。

9日(土)に行われたRound13決勝(25周)は、3番グリッドの野中が最後までポジションを守り、今季4度目となる3位

表彰台。平良は最後尾から1周目に4つ順位を上げると、中盤にも2台抜いて5位入賞を果たした。6番手スタートのトゥルーリは入賞を目指してポジションを維持するも、終盤のバトル中に相手をコースアウトさせたとしてペナルティを受け7位。古谷は6位で1ポイントを獲得した。

10日(日)のRound14(18周)では、平良が最終周にファステストラップを記録して貴重な1ポイントを獲得し4位でフィニッシュ。野中が5位、古谷が6位で続いた。トゥルーリは1周目に他車との接触でスポンジバリアにクラッシュしリタイヤとなった。

Round15(18周)は、5番手から1つポジションを上げた平良が4位入賞。ランキング首位を死守して最終大会に臨む。クラッシュからマシンを修復したトゥルーリが5位に続いた。古谷はポイント圏内に一步届かず7位。野中は4番手を走行するも終盤にスピンを喫し戦線離脱となった。

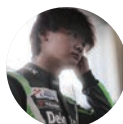


ドライバー 野中 誠太

35

3レースとも序盤1~2週のペースが良くなかった。その原因を追求していかないといけないです。

1レース目で表彰台を獲得できましたが、ペースは良くはなかったです。狙っていた3レース目もアグレッシブにいきましたが、コースから少しはみ出してスピンしてしまいました。決勝でのペースに関しては3日間の練習走行で得たデータを活かせなかったのが、次は何とかしたいです。



ドライバー 古谷 悠河

36

ペースが良くなかったことが一番の課題。改善に努めましたが、問題解決できませんでした。

今年も11月のもてぎ大会を残すのみとなりましたが、7月の富士大会が調子良かったので、もてぎも少なからず期待できるかなと思っています。今までのデータをしっかりと振り返って、現状よりも向上した状態で最終大会を迎えたいです。

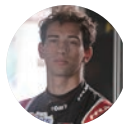


ドライバー 平良 響

1

自分のスピードや好スタートなど、細かな要因が良い方向に重まりました。

予選結果を考えると、不幸中の幸いだったと思います。特に2レース目でファステストラップを獲れたのは作戦通りという感じでした。とにかく1点でも多く獲らないといけない状況で、少ないチャンスを決められたのは自信につながりました。



ドライバー エンツォ・トゥルーリ

37

予選日から状況が一変し、難しい週末になりました。

全体的に難しい週末となりました。練習走行までは手応えを感じていましたが、予選日でコンディションが変わったことで一気に難しい状況になりました。ランキング3番手を獲得することが厳しくなりましたが、最終大会のもてぎで好成績を残せるように、しっかり準備します。

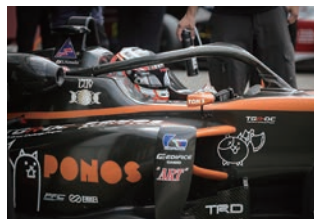


チーム監督 山田 淳

今週末の結果をしっかりと受け止めて、次戦に向けて対策をしたいと思います。

金曜の練習走行では調子が良さそうな手応えがありましたが、3レース終わってみると決してそんなことはありませんでした。4台ともスピードが足りていなかったというのが正直なところ。この結果をしっかりと受け止めて、次戦に向けて対策をしたいと思います。

2023 SUPER FORMULA LIGHTS Round 13・14・15



トヨタモビリティ中京

Kuo
GROUP

Deloitte.

PONOS



坪井工業



損保ジャパン

東京アーバンコンサルティング

